



# 特集 図書館へ お出掛け!!



皆さんは、市立図書館を利用したことがありますか。

市内には、2つの図書館と1つの分室があります。平成17年に旧袋井市と旧浅羽町が合併して以来、袋井図書館と浅羽図書館で異なっていた本の貸し出しシステムを12月から統合。新システムを導入し、市立図書館がより便利に、より使いやすくなります。

今回は、図書館の取り組みと新しい利用方法を分かりやすく紹介します。

①袋井図書館 ☎42-5325 浅羽図書館 ☎23-6801 月見の里学遊館図書館分室 ☎49-3402

市立図書館ホームページ <http://lib.city.fukuroi.shizuoka.jp/>

# 特集：図書館へお出掛け!!



## ☆図書館は学びの宝庫☆



図書館して  
どんなじやん

皆さんは、どのように図書館を利用していますか。「本を借りたことがある」「調べものに行ったことがある」「静かなので、試験勉強をするために行ったことがある」「など、さまざまな利用の仕方があります。

市内には、袋井図書館と浅羽図書館、月見の里学遊館図書館分室の3館があり、絵本や児童書、文芸書や各種専門書、新聞や雑誌、CDやDVDなどの視聴覚資料など、多くの情報がこの図書館にあります。

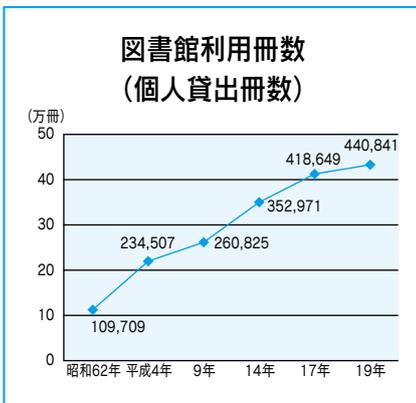


### ■ 図書館の閲覧・貸し出し

市立図書館全体では、26万2,000冊以上の書籍と6,900点以上の視聴覚資料があり（平成20年4月1日現在）、館内で本を閲覧したり、借りたりすることができます。また、学習・研究の場も提供し、館内には、閲覧席や学習席を設けているため、時間を掛けて読んだり、調べたりすることができます。

### ■ レファレンス（読みたい・知りたい）をお手伝い

「本が見つからない」「〇〇について探している」など、ふとした疑問から専門的な調査・研究に関することまで、遠慮せずに質問してください。



### 本との出会いが 私の可能性を広げる

村松香澄さん（松袋井）

図書館を頻りに利用するようになったのは、高校生になってからでした。今は、週に2回くらい本を探したり、借りたり、テストの前には、学習室で勉強したりして図書館を利用しています。

私が本に興味を持ったのは、中学2年生の時に、ある本と出会ったことがきっかけでした。私と同世代の主人公が登場する物語で、その行動や思いに泣いたり、笑ったりして共感したことを覚えています。

本には、自分の可能性を広げられる力を持ち、どんな本でもいいから読むことで、何かしら得られるものがあるのではないかと思います。

同世代のみんなにも、もっと本を読んでもらい、自分の可能性を広げてもらいたいと思います。



### 私にとっての図書館

山浦英雄さん（浅名）

世の中には、万卷の立派な書籍が山ほどあり、人として知っていて当然のことたくさんあります。しかし、そもいまいな知識を整理したり、幅広く未知の世界を訪ねたりしたいという気持ちから図書館を利用しています。

人にとって読書とは、空気や水のように必要不可欠なものです。特に子どもにとっての読書は、生涯に影響を与える財産だと思います。活字離れが憂慮される昨今ですが、図書館で人生を左右するような一冊の本に出会えるかもしれません。そして、そのような場を、そのような書物を提供してくれるのが図書館だと思います。

読書を始めるのに、遅すぎるということはありません。皆さんも図書館に出掛けて良書に出会ってみませんか。

# 本に出会う



## ☆ブックスタート

生後約7か月の乳児を対象に、絵本と図書館の利用案内などをかわいい特製のバッグに詰めて、プレゼントしています。小さいころからの本の読み聞かせは、親子のきずなをより深め、想像力の豊かな子どもを育てるのに役立ちます。

## 毎月本を1冊買って読み聞かせをしています



高柳ゆかりさんと  
高柳遼太ちゃん  
(久津部東)

今回、7か月児相談に合わせて参加したブックスタート。図書館の司書の方やボランティアの皆さんによる上手な読み聞かせに、子どもは大喜びでした。

曰く、子どもに読み聞かせをしても途中で飽きてしまうのか、手で本を払ってしまうことが多く、私も「絵だけ見せていけばいいかな」と思ってしまう、読んで聞かせることに、それほどこだわっていませんでした。しかし、今回、大きな声を出して楽しそうに聞いている子どもの姿を見て、私もうれしくなりました。そして、他の方が読むのを聞いて、私自身、絵本の読み方の勉強にもなりました。

子どものために毎月1冊は、本を買つことにしています。子どもにたくさん本の読み聞かせをすることで、親子の間で心の「コミュニケーション」をより深く取れるようになると思っています。

本を好きになって、  
豊かな心を養ってほしい

読み聞かせボランティア  
白井清子さん（入古町）



読み聞かせを始めて15年。子どもたちに本っていいなという気持ちを持ってもらいたいと思って活動しています。

絵本には、その時に楽しむばかりでなく、子どもたちの未来を育てるという力があります。子どもたちは、絵本の中で自分自身が主人公となり、恐いことや頑張ること、我慢することや人を許すことなど、いろいろなことを学びます。また、正しいものは正しい、美しいものは美しいという感性も養うことができます。読み聞かせで大切なのは、読み聞かせをしている時間ではなく、子どもたちの心の中に何が残ったかということだと思います。

絵本の心を伝えるために本をたくさん読んで、技術的なものを身に付けておくとともに、子どもたちが何に興味を持っているかを調べたり、自分自身が文化芸術に触れたりして、心を豊かにしておく必要があります。

最近では、ブックスタートのおかげもあり、お母さんたちの読み聞かせに対する意識は高まってきています。子どもの成長とともに、これからどんな本を読んであげればよいか、どのように読み聞かせを続けていけばよいかとよく相談を受けるようにもなりました。

若者の読書離れが叫ばれている近年、読み聞かせをとおして、子どもたちが将来、自分で本を選んで、自分で本を読めるようになってもらいたいです。

# 伝える 心を

## ☆絵本を楽しむワークショップ

月1回、月見の里学遊館で、幼児とその保護者を対象に、本の読み聞かせが行われています。

「読み聞かせボランティア」の心の込めた読み聞かせに、子どもたちはすぐに、絵本の世界へと引き込まれていきます。



## 家庭での 読み聞かせのポイント!!

- ①読み手（親）が子どもと一緒に楽しみ、喜びを分かち合しましょう。
- ②子どもが好きな絵本は、繰り返し、何度でも読んであげましょう。
- ③心を込めてゆっくり、はっきりと読みましょう。特に、絵をゆっくり見せてあげるようにしましょう。
- ④おおげさな表現は避け、ごく自然に表現しましょう。
- ⑤教訓めいたことは言わないようにしましょう。

# 変わる



市内全図書館の蔵書を一元管理します

12月2日(火)から、袋井図書館・浅羽図書館・月見の里学遊館図書館分室の蔵書を新しいシステムで、一元管理します。

これにより、3館すべての図書など一つのシステムで管理するため、今までより多くの図書を選ぶことができるようになります。

図書などの検索も、各館に設置されたOPAC(館内利用者端末)から、どの館にある図書なども探すことができるようになります。

この図書館で借りた図書なども市内のどの図書館に返却しても構いません。



各館に備えてあるOPAC(館内利用者端末)。蔵書の検索・貸し出し状況の確認などができます。



利用者カードが新しくなります

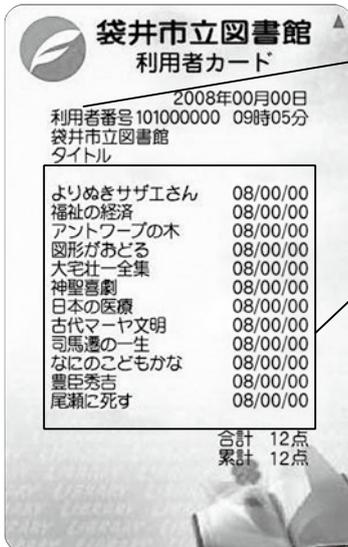
新しいシステムの導入に当たり、利用者カードも新しくなります。

今までは、袋井図書館と浅羽図書館では別々の利用者カードが必要でしたが、これからは、1枚の利用者カードですべての図書館の本の利用が可能になります。

現在借りている本の題名や返却期日などが新しい利用者カードに繰り返し印字されるため、今まで貸し出しの時に発行していた用紙(レシート)が不要になります。

## 新しい利用者カードへの取り替え

現在、お使いのカードは、本を借りる時に新しいカードに取り替えます。  
持ち物 現在お使いのカード、住所を確認できる物(運転免許証や保険証など)



利用者番号…9桁の番号。OPACや携帯電話から予約する際に必要になります。

本のタイトルと貸し出し期限…借りていく本のタイトルと貸し出し期限が記載されています。



12月2日(火)から携帯電話で本の検索や予約ができます

今までは、各図書館内に設置してあるOPAC(館内利用者端末)や図書館のホームページから、図書などの検索や予約をすることができましたが、これに加え、携帯電話からも検索や予約をすることが可能になります。

## ① URL にアクセス

<http://lib.city.fukuroi.shizuoka.jp/mobile/index.asp> にアクセスすると次の画面が表示されます。

QRコードが読み取り可能な携帯電話をお使いの方は、右のQRコードをご利用ください。



## ② 検索・予約

「フリーワード検索」をクリックし、図書などの検索や予約をすることができます。

予約をするときには、①利用者番号(利用者カードの9桁の番号)②パスワード(初期設定は、西暦の生年月日。例:1982年8月8日生→19820808)が必要です。

袋井市立図書館

- 1]フリーワード検索
- 2]新着案内
- 3]貸出ベスト表示
- 4]予約ベスト表示
- 5]予約状況
- 6]貸出状況
- 7]利用者登録情報変更

# 特集：図書館へお出掛け!!



## ヤングアダルトって 知っていますか？

皆さんは、「ヤングアダルト」という言葉をご存じですか。13〜19歳の中学生や高校生を中心とした、一般図書では難しいけれど、児童書では簡単すぎる、子どもと大人との中間に位置する世代を指すといわれています。

そんなヤングアダルト世代に是非、読んでもらいたい本を紹介しているのが、袋井図書館にある「ヤングアダルトコーナー」です。ヤングアダルト世代に人気のある本、生き方や進路の参考になる本、趣味の本などさまざまな分野の本を紹介しています。

### ◇ヤングアダルトコーナーの人気本

- 「国際協力師になるために」 山本敏晴／著（白水社）
- 「魔法！魔法！魔法！」 タイアナ・ウィーン・ジョーンズ／作（徳間書店）
- 「そんな軽い命なら私にください 余命ゼロいのちのメッセージ」 渡部成俊／著（大和書房）

### ヤングアダルト世代 本に触れてみて



袋井図書館  
丹羽史織

環境問題や進路・職業に関する本が多く借りられています。本の内容を簡単に紹介していますので、借りるときの参考にしてください。

ヤングアダルト世代だからこそ共感できること、悩みを解決へと導いてくれることをこのコーナーの本たちは持っているはずですよ。



## 市立図書館のご案内

### ◇袋井図書館（袋井市高尾町19-1）

開館日 火〜日曜日（月末は休み）  
開館時間 午前9時30分〜午後5時30分  
（水・木曜日は、午後7時まで。水・木曜日が祝日開館日の場合は、午後5時30分まで）  
☎ 42-53220  
✉ fukuroitosyokan@city.fukuroi.shizuoka.jp



### ◇浅羽図書館（袋井市浅名976-1）

開館日 火〜日曜日（月末は休み）  
開館時間 午前9時30分〜午後5時30分  
（金曜日は、午後7時まで。金曜日が祝日開館日の場合は、午後5時30分まで）  
☎ 23-0801  
✉ asabatosyokan@city.fukuroi.shizuoka.jp



### ◇月見の里学遊館図書館分室

（袋井市上山梨32-1）  
開館日 金〜水曜日  
開館時間 午前9時〜午後5時30分（水曜日は、午後7時まで）  
☎ 49-3402



## 月見の里学遊館図書館分室



## 浅羽図書館



## 袋井図書館



# 図書館からのお願い



**本は、大切に使いましょう。みんなの本、みんなの図書館です!!**

図書館は、誰でも自由に使える施設です。市民の皆さんが気持ちよく利用できるような一人ひとりがルールを守って利用しましょう。

## ■図書館を利用するときのマナー

館内では、静かに過ごしましょう。館内で大きな声を出したり、走ったりしないようにしましょう。携帯電話の使用は、館外でお願いします。

## ■館内での飲食はやめましょう。

食べ物や飲み物が本に付くと汚れてしまうことがあります。

## ■館内は、禁煙です。

※館内でマナーを守れない人がいたら職員に声をお掛けください。

## ■借りた本は、期日を守って返却しましょう

本の貸し出し期間は、2週間です。

借りている本が2週間の期限内に読み切れなかった場合、次の方の予約が入っていないければ、貸し出し期間を延長することができます。借りている本を期限内に図書館にお持ちいただき、期間延長の手続きを行ってください。

返却期日が過ぎても本が返却されない場合は、電話で返却のお願いをします。図書

館では、1冊の本をたくさんの方に順番で利用してもらっています。多くの方に読んでいただけるよう、期日を守って返却してください。

## ■本を傷つけないで大切に扱ってください

モラルの低下から、図書館の本が汚れたり、破られたり、切り取られたりしているものが見られます。また、図書館の本が無断で持ち出されてしまうこともあります。

図書館の本は、市民皆さんの財産です。大切に扱ってください。本を破らないでください。

万が一、借りた本を破ってしまった場合は、返却するときに必ず申し出てください。図書館で直しますので、自分でゼロハンテープやのりなどで直さないで、そのままお持ちください。

## ■本に書き込みをしないでください。

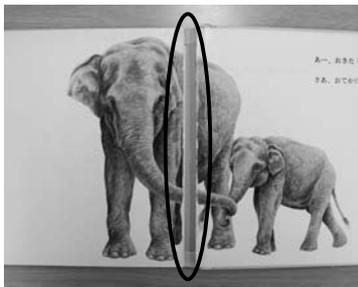
マーカーやボールペンで文字や絵を書いたり、線を引いたり、色を塗ったりしないでください。

## ■本を濡らさないでください。

本は濡れるとカビが生えてしまいます。雨の日は、ビニールの袋やかばんなどに入れて持ち運ばないでください。

## 絵本が泣いています!!

こんなことにならないように注意しましょう



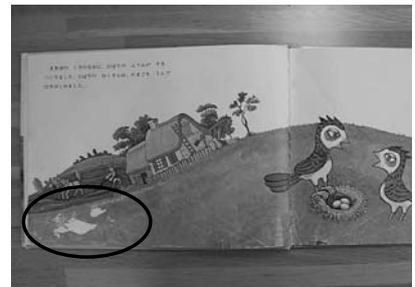
破れ

乱暴に扱うとすぐに破れてしまいます。



書き込み

マーカーやボールペンでの書き込みは、消すことができません。



張り付き

濡れたまま放っておくと、紙と紙が張り付き、はがすと破れてしまいます。



人間は  
生涯、学習する生き物  
その学習の糧となる  
一冊の本

たった一冊の  
本から生まれる想像力

その想像力は  
子どもから大人まで  
どの人間にも  
平等に与えられる

その想像力で  
どんな世界に行こうか  
どんな出会いがあるのだろう

あなたの一冊を探しに  
さあ、  
図書館に出掛けよう